



2024年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年2月13日

上場会社名 株式会社 フライトソリューションズ
コード番号 3753 URL <https://www.flight.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 片山 圭一郎

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 松本 隆男

TEL 03-3440-6100

四半期報告書提出予定日 2024年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	2,407	22.6	29		30		42	
2023年3月期第3四半期	1,964	3.1	81		97		99	

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 47百万円 (%) 2023年3月期第3四半期 106百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	4.51	
2023年3月期第3四半期	10.52	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	1,577	521	33.1	55.16
2023年3月期	1,656	569	34.4	60.22

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 521百万円 2023年3月期 569百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00	0.00	0.00	
2024年3月期					
2024年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,250	8.0	80		90		100		10.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	9,456,500 株	2023年3月期	9,456,500 株
期末自己株式数	2024年3月期3Q	1,004 株	2023年3月期	1,004 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	9,455,496 株	2023年3月期3Q	9,455,496 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(会計方針の変更)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、原材料価格の上昇や急激な円安等による影響が懸念される中、各種政策等による持ち直しが期待されておりますが、先行きは不透明な状況にあります。

このような中、当社グループは、既存顧客向けのシステム開発、電子決済ソリューション「Incredist」シリーズの開発及び販売、並びにAndroidスマホによるタッチ決済ソリューション「Tapion」の開発に注力いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高2,407百万円（前期比22.6%増）、営業損失は29百万円（前年同期は営業損失81百万円）、経常損失は30百万円（前年同期は経常損失97百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は42百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失99百万円）となりました。

（単位：百万円）

	当第3四半期 連結累計期間	前第3四半期 連結累計期間	前年同期比	
			増減額	増減率
SIソリューション事業	876	749	127	17.0%
決済ソリューション事業	1,443	1,130	313	27.7%
ECソリューション事業	87	85	2	3.4%
売上高	2,407	1,964	443	22.6%
SIソリューション事業	117	104	13	12.8%
決済ソリューション事業	91	51	40	78.4%
ECソリューション事業	△15	△26	11	△42.1%
調整額	△224	△211	△13	—
営業損益	△29	△81	57	—
経常損益	△30	△97	67	—
親会社株主に帰属する四半期純損益	△42	△99	57	—

セグメントの業績は次のとおりであります。

なお、当第3四半期連結会計期間より、持株会社体制解消に伴う組織変更により、従来「コンサルティング&ソリューション事業」「サービス事業」としていた報告セグメントの名称を「SIソリューション事業」「決済ソリューション事業」に変更しています。

この変更はセグメント名称の変更であり、セグメント情報に与える影響はありません。なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報についても変更後の名称で記載しています。

① SIソリューション事業

SIソリューション事業においては、事業会社の基幹システム開発及び既存顧客向けのシステム開発・保守等を行いました。

引き合い状況は堅調であり、売上及び営業損益は概ね計画通り進捗しております。

以上の結果、売上高は876百万円（前年同期比17.0%増）、営業利益は117百万円（前年同期比12.8%増）となりました。

② 決済ソリューション事業

決済ソリューション事業においては、電子決済ソリューション「Incredist」シリーズや無人精算機向け決済ソリューションの開発及び販売、並びにマイナンバーカードを用いた公的個人認証サービス「myVerifist（マイ・ベリフィスト）」及びAndroidスマホによるタッチ決済ソリューション「Tapion」の開発に注力いたしました。

当第3四半期累計期間に無人自動精算機向けマルチ決済端末「VP6800」の大型納品があったこと等により、増収増益となっております。

以上の結果、売上高は1,443百万円（前年同期比27.7%増）、営業利益は91百万円（前年同期比78.4%増）となりました。

③ ECソリューション事業

ECソリューション事業においては、B2B向けECサイト構築パッケージ「EC-Rider B2B」の開発及び販売に注力いたしました。

当第3四半期より、新パッケージの開発に注力している影響等により営業損失となりました。なお、前期に多額のプロジェクト損失を計上した反動により赤字幅は縮小しております。

以上の結果、売上高は87百万円（前年同期比3.4%増）、営業損失は15百万円（前年同期は営業損失26百万円）となりました。

(2) 財政状態の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ78百万円減少し、1,577百万円となりました。主な増減要因は、現金及び預金の減少（523百万円減）、商品の増加（171百万円増）、及び売掛金及び契約資産の増加（149百万円増）であります。

負債は、前連結会計年度末と比べ31百万円減少し、1,056百万円となりました。主な増減要因は、社債の減少（74百万円減）、契約負債の減少（71百万円減）及び短期借入金の増加（55百万円増）であります。

純資産は、前連結会計年度末と比べ47百万円減少し、521百万円となりました。主な増減要因は、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上（42百万円）であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、本日（2024年2月13日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	788,139	264,595
売掛金及び契約資産	249,263	398,593
商品	153,964	325,397
原材料	101,215	60,155
仕掛品	633	3,641
前渡金	75,385	25,933
その他	42,256	47,294
貸倒引当金	△1,000	△1,000
流動資産合計	1,409,857	1,124,611
固定資産		
有形固定資産	49,291	69,256
無形固定資産		
ソフトウェア仮勘定	105,030	212,198
その他	20,291	99,967
無形固定資産合計	125,321	312,165
投資その他の資産	72,088	71,536
固定資産合計	246,701	452,959
資産合計	1,656,558	1,577,571
負債の部		
流動負債		
買掛金	107,105	132,945
短期借入金	57,588	113,278
1年内償還予定の社債	148,000	148,000
契約負債	131,890	60,551
未払法人税等	—	8,180
受注損失引当金	—	1,000
製品保証引当金	9,000	4,000
その他	35,423	98,552
流動負債合計	489,007	566,508
固定負債		
長期借入金	187,344	152,744
社債	392,000	318,000
資産除去債務	16,566	16,566
その他	2,200	2,200
固定負債合計	598,110	489,510
負債合計	1,087,117	1,056,019
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,205,123	1,205,123
資本剰余金	1,195,798	1,195,798
利益剰余金	△1,815,638	△1,858,293
自己株式	△1,452	△1,452
株主資本合計	583,831	541,176
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△14,390	△19,625
その他の包括利益累計額合計	△14,390	△19,625
純資産合計	569,441	521,551
負債純資産合計	1,656,558	1,577,571

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	1,964,215	2,407,683
売上原価	1,483,161	1,947,185
売上総利益	481,054	460,498
販売費及び一般管理費	562,749	490,477
営業損失(△)	△81,695	△29,979
営業外収益		
受取利息	8	3
為替差益	—	4,849
助成金収入	—	3,319
その他	715	—
営業外収益合計	724	8,171
営業外費用		
支払利息	1,348	2,392
為替差損	2,189	—
支払手数料	12,099	6,185
その他	993	455
営業外費用合計	16,630	9,033
経常損失(△)	△97,601	△30,841
税金等調整前四半期純損失(△)	△97,601	△30,841
法人税、住民税及び事業税	1,886	11,813
法人税等合計	1,886	11,813
四半期純損失(△)	△99,487	△42,654
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△99,487	△42,654

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純損失(△)	△99,487	△42,654
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△7,389	△5,234
その他の包括利益合計	△7,389	△5,234
四半期包括利益	△106,876	△47,889
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△106,876	△47,889

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これにより、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	SIソリューション 事業	決済ソリューション 事業	ECソリューション 事業			
売上高						
一時点で移転される財	187,388	698,371	42,108	927,868	—	927,868
一定期間にわたり移転 される財	561,751	431,686	42,908	1,036,346	—	1,036,346
顧客との契約から生じ る収益	749,140	1,130,058	85,017	1,964,215	—	1,964,215
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	749,140	1,130,058	85,017	1,964,215	—	1,964,215
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	749,140	1,130,058	85,017	1,964,215	—	1,964,215
セグメント利益又はセ グメント損失(△)	104,277	51,572	△26,254	129,595	△211,290	△81,695

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	SIソリューション 事業	決済ソリューション 事業	ECソリューション 事業			
売上高						
一時点で移転される財	225,757	1,012,240	28,416	1,266,414	-	1,266,414
一定期間にわたり移転 される財	650,613	431,153	59,501	1,141,269	-	1,141,269
顧客との契約から生じ る収益	876,370	1,443,394	87,918	2,407,683		2,407,683
その他の収益	-	-	-	-	-	-
外部顧客への売上高	876,370	1,443,394	87,918	2,407,683	-	2,407,683
セグメント間の内部売 上高又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	876,370	1,443,394	87,918	2,407,683	-	2,407,683
セグメント利益又はセ グメント損失(△)	117,575	91,989	△15,208	194,356	△224,335	△29,979

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更に関する事項

当第3四半期連結会計期間より、持株会社体制解消に伴う組織変更により、従来「コンサルティング&ソリューション事業」「サービス事業」としていた報告セグメントの名称を「SIソリューション事業」「決済ソリューション事業」に変更しています。

この変更はセグメント名称の変更であり、セグメント情報に与える影響はありません。なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報についても変更後の名称で記載しています。